

ユネスコ事業・予算（42C/5：2024-2025年）案の概要

主要事業 1（教育）

成果 1 全ての人への包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯教育の機会を促進する

- **Output 1.ED1** 包摂性の促進、周縁化への取組及び権利の向上のための教育システムを構築する（危機への対応、災害後の文脈を含む）
- **Output 1.ED2** 特に学習危機により大きな影響を受けている女子及び女性のため、ジェンダーに関して変革された教育システムにより学習者を自信づけ、安全な学習環境を確保し、教育上の障壁を克服する
- **Output 1.ED4** 識字力、技術教育及び訓練並びに職業教育及び訓練（TVET）、STEM教育、高等教育を通じて、学習者が、個人や労働市場、社会的需要に応じた関連スキルを身に付ける
- **Output 1.ED5** DXやAI、コロナ危機により生じた変化への対応や学習成果改善のための教員訓練及び支援を行う
- **Output 1.ED6** 進化する学習環境へ柔軟に対応し、SDG4のより良い遂行のため、教育システムのレジリエンス、質及び公平性を強化する

成果 2 SDG 4 達成に向けた国際協調を強化し、研究・将来の展望・イノベーションに基づくグローバル教育アジェンダを開発する

- **Output 2.ED7** 協調、データ及びモニタリング、知識及び革新的パートナーシップに裏付けされたSDG4達成のため、教育政策策定及び財政的決定を行う
- **Output 2.ED9** 学際的研究や将来の展望、公共政策の議論を通じた教育と学習を再考する

成果 7 包摂性の促進及び差別・ヘイトスピーチ・固定観念と闘う

- **Output 7.ED3** 学習者が、健康的な生活を送り、持続可能な開発を推進し、創造的で責任あるグローバル市民として世界と関わることができるようになる

成果 8 デジタル時代における知識共有及びスキル開発を育成する

- **Output 8.ED8** より包摂的で効果的かつ適切な学習の確保のため、技術とデジタルイノベーションを活用する

1

主要事業 2（自然科学）

成果 1 全ての人への包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯教育の機会を促進する

- **Output 1.SC6** 持続可能な開発のためのジェンダーの変革によるSTEM教育に関する組織的・人的能力を強化する

成果 3 気候変動への対応、生物多様性・水・海洋のマネジメント、防災・減災のための知識を向上させる

- **Output 3.SC1** 天然資源、生態系、生物多様性の保護・回復の持続可能なマネジメントと災害リスクレジリエンスのための科学を発展させ、応用するため、加盟国の包括的知識・能力を強化する
- **Output 3.SC2** 変化する環境における水の安全な世界に向けて、水科学、イノベーション、教育、マネジメント、協力、ガバナンスを強化する
- **Output 3.SC3** 特定の課題により対応できるようユネスコの専門分野における小島嶼開発途上国の能力を強化する

成果 4 科学・技術・イノベーションにおける国際協力を推進する

- **Output 4.SC4** オープンサイエンスを含む、STI政策及び先進科学技術へのアクセスの改善、知識共有の強化のため、加盟国の能力を強化する
- **Output 4.SC5** 持続可能な開発に向けた知識の進展のため、基礎科学・技術・研究・イノベーション・工学における組織的・人的能力を向上させる

（政府間海洋学委員会）

成果 3 気候変動への対応、生物多様性・水・海洋のマネジメント、防災・減災のための知識を向上させる

- **Output 3.IOC1** 海洋の健全性の低下の逆転、海洋に関するリスクや機会の持続的なマネジメントへの移行の加速に向けて、海洋科学研究を実施し、知識を生成し、科学的根拠に基づくツール、サービス及び政策を開発・実施するため、加盟国の能力を強化する

2

主要事業3 (人文・社会科学)

成果1 全ての人への包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯教育の機会を促進する

- **Output 1.SHS6** 発達及びアクティブ・ラーニングのためにスポーツの力を活用し、スポーツの価値、倫理、インテグリティを促進するアンチ・ドーピング政策と枠組みを実施する、質の高いスポーツと体育の包摂的かつ参加型の政策の加盟国による策定を推進する

成果7 包摂性の促進及び差別・ヘイトスピーチ・固定観念と闘う

- **Output 7.SHS1** 人権の促進、科学の自由、文化の対話及び理解、あらゆる差別等に対する取組を通じた包摂的な開発の達成に向けて、不平等、クライメット・トランジット、デジタル変革の社会的影響に対処し、効果的な社会政策・実践を進展させるため、加盟国の能力を強化する
- **Output 7.SHS2** 複数の危機に対処し、気候変動の社会的影響に直面する包摂的な開発アジェンダを推進するための効果的な政策解決策を考案するため、人文・社会科学の最先端の知識の適用における加盟国の能力を強化する
- **Output 7.SHS3** ジェンダー平等に向けて政策及び組織的・法的取組を拡大し、デジタル世界を含め、ジェンダーによる犯罪・差別、偏見・固定観念を取り除くため、加盟国の能力を強化する
- **Output 7.SHS4** 効果的な若者政策・参画を考案・優先し、グローバル・地域・国・ローカルレベルで若者主導の解決策を拡大するため、加盟国の能力を強化する

成果9 技術革新及びデジタル変革の課題に対する取組の倫理基準・規範・枠組みを構築する

- **Output 9.SHS5** 国際的な倫理基準、勧告及び枠組みに沿って、AI、遺伝子編集、ニューロテクノロジー、量子技術他、最先端技術の恩恵を得て、不平等や差別を含む、関連リスクに取り組むため、加盟国の能力及び政策を強化する

3

主要事業4 (文化)

成果5 遺産及び文化的表現の多様性の保護及び促進を向上させる

- **Output 5.CLT1** 有形遺産の特定・保護・管理のため、加盟国の能力を強化する
- **Output 5.CLT2** 文化財の不法取引への対抗とその返還・賠償の促進、水中文化遺産の保護、社会に向けた博物館の役割の促進のため、加盟国の能力を強化する
- **Output 5.CLT3** 武力紛争や災害下を含め、文化に影響する緊急事態への準備・対応等に向けた加盟国の能力を強化する
- **Output 5.CLT4** 現存の遺産の特定・保護・促進のため、加盟国及びコミュニティの能力を強化する
- **Output 5.CLT5** ダイナミックで包括的な文化創造産業を通じた文化的表現の多様性の保護と促進のため、加盟国及び市民社会の能力を強化する
- **Output 5.CLT6** ローカル・ナショナル・リージョナルレベルでの2030アジェンダの実施に向けた文化の貢献を促進・検証・評価するため、加盟国の能力を強化する

4

主要事業 5（情報・コミュニケーション）

成果 5 遺産及び文化的表現の多様性の保護及び促進を向上させる

- **Output 5.CI1** 国際先住民言語の10年（2022-2032）の枠組みを含め、言語の多様性と多言語主義の促進・保護のため、加盟国の能力を向上させる

成果 6 表現の自由及び情報の権利を促進する

- **Output 6.CI2** 表現の自由、報道の自由、女性を含むジャーナリストの安全、オンライン・オフラインを問わない情報アクセスの権利に関する規範・政策の向上のため、加盟国の能力を強化するとともに意識を向上させる
- **Output 6.CI3** コミュニケーションの発展のための国際プログラム（IPDC）等を通じた、加盟国と関係機関のメディアの発展と多元性を強化する

成果 8 デジタル時代における知識共有及びスキル開発を促進する

- **Output 8.CI4** 記録遺産の特定・保護・アクセス容易性や、オープン・ソリューション、Information for All Programme (IFAP)等を通じた情報・知識への加盟国の普遍的アクセスを促進する
- **Output 8.CI5** 特に女性、女子、疎外された集団における、デジタルスキルや能力の開発を通じて、政策・戦略にメディアと情報リテラシーを組み入れ、デジタルと知識の分断をつなくため、加盟国の組織的・人的能力を強化する

成果 9 技術革新及びデジタル変革の課題に対する取組の倫理基準・規範・枠組みを構築する

- **Output 9.CI6** 包摂的なデジタル変革とAIの発展のため、加盟国の政策の向上と、ジェンダー間の分断を含むデジタルと知識の分断への加盟国の取組を実現する